

境港市社会教育委員会議 会議録

平成 31 年 2 月 27 日

境港市社会教育委員会議（平成31年2月27日委員会議 会議録）

召集年月日 平成31年2月27日 15時00分
召集場所 境港市役所第1会議室
開 会 15時00分
出席委員 足立 光枝 遠藤 恵子 遠藤 恵裕 梶川 恵美子
門脇 規矩子 門脇 哲也 金津 唯可 木村 一也
古徳 寧 白井 靖二 田崎 昌宏 畠山 陽子
増岡 茂 山田 哲男

説明のために出席した者

教育長	松本 敏浩
生涯学習課長	黒崎 享
生涯学習課課長補佐兼生涯学習係長	濱田 潤
文化体育係長	竹内 勝
文化体育係主任（社会教育主事）	竹本 夏樹

説明以外の出席者

傍 聴 者 なし

会 議 書 記 濱田 潤

平成30年度社会教育関係事業について
境港市民交流センター（仮称）管理運営計画（案）について
来年度に向けての意見交換
その他

閉 会 16時30分

(15:00 開会)

- 生涯学習課 開会
- 生涯学習課 説明（平成 30 年度社会教育関係事業について）
- 委員 8 月にいただいた予算付きの説明書と大きな変更はないですか。
- 生涯学習課 前はこういった予算がついていますと説明させていただきました。今回は、それに対してこういったことを行いましたと報告させていただきました。項目につきましては、大きな変更はありません。
- 委員 しょさい会館の空調は、あれ以上直りませんか。暖房も 19 度から上がりませんか。夏も一緒ですので、冷えないと思います。
- 生涯学習課 何度か修繕を行っているところですが、3 月に暖房を使用する時期が終わってから再度修繕の予定にしています。
- 生涯学習課 説明（境港市民交流センター（仮称）管理運営計画（案）について）
- 委員 交流センターを利用するものとして、大きなものを誘致しようとしたら 1 年前くらいに予約が申し込めないといけないと思います。多少なりものものはできると思いますが、優先順位や全国規模のものを受けるときは何年前とかにしないと、非常に使い勝手が悪いと思います。たかだか 800 席のホールですから、大きなものは呼べないとしても、できないとしても細かい規定をつくっておくと良いと思います。それから、広く色んなことに使ってくださいとのことですが、このホールの特徴というものがないと使いづらいのかなと思います。また、外国の方がこれだけ境港市に多く来られる。日本の伝統芸能が上演できる配慮を。花道なんかはつくれないにしても対応できることが必要かなと思います。それから、これからのことになってくると思いますが、備品関係です。コンサートなどを誘致する場合に、大物の楽器みたいなものをホールで 1 つ構えておいていただくと使いやすいかなと思います。音楽関係でいえば、ティンパニーとかマリimba、重たいものではチャイム、そういったものがあると使いやすいかなと思います。会議室のところでもミニコンサートなどで利用できればと書いてありますが、楽器を 2 階にあげるのにエレベーターはあるのでしょうか。
- 生涯学習課 エレベーターは、2 カ所設けることにしておりまして、11 人乗りと 15 人乗りです。

委員

中学校にもエレベーターがありますが、給食のワゴンは乗らない、鉄琴も乗りません。幸い、階段が広いのであげることはできます。エレベーターのことも考えないといけないですが、設計が終わっており仕方がないかもしれませんが、少しでも改善できればと思います。それから、減免制度、非常にありがたいところです。発表の場にさせていただいたり、それから全校が入って、なおかつ保護者も入って余裕があり良いなと感じているところです。

生涯学習課

今の段階でお答えできる部分だけになりますが、まず利用受付時期ですが、これはまだこのような現状でして、具体的に1年前からとか、そういったところはこれから詰めていくことになります。ちなみに文化ホールの利用受付は利用希望日の1年前の属する月の初日にしております。例えば、今日でしたら、1年後の月の1日から予約できるそういう状況です。交流センターにつきましては、どういったイベントが想定されるのか、文化ホールとキャパが異なっていますので、皆様のご意見を伺いながら考えていきたいと思っております。次にホールの特色というところで、交流センターは多目的を想定しておりまして、伝統芸能に特化したとか、オペラに特化したとかそういった何かに特化したものではなくて、さまざまな目的に使えるという形にしておりますので、その中でできるような形でやっていただくしかないのかなと思っております。花道なども確かに和ものの出し物をするのにあった方がいい。可動席になる関係など色々あってこういったスタイルになっています。次に備品につきましては、備品の購入が一番最後になりますので、これからになります。最低限、必要だと考えているのがピアノです。文化ホールに元々市民会館でコンサート用に使っていたグランドピアノがございまして、これをピアノ庫で保管しています。これを交流センターに持っていく予定でいます。ただ1台では、連弾のコンサートなどに足りませんので、もう1台必要かなと思っています。その他の楽器については、これからどういった備品を購入するかというところで考えたいと思っております。次に、エレベーターに関しましては、先ほど説明したとおりでして、11人乗りは主にお客さんが2階にあがるようです。15人乗りが、会議室で色んなイベントなどをされる際の搬入・搬出用のエレベーターとして建物の裏のところに設けております。搬入・搬出用のエレベーターにつきましては、検討の中で15人乗りとか30人乗りとかいろいろと大きさがありましたが、コスト面や防衛省の補助となりますので防衛省との折衝や色々な要素を勘案して15人乗りにしました。確かに、大きい絵画など15人乗りのエレベーターに乗らないサイズのものでできるとは思いますが、そのあたりはご負担にはなりますが階段で何とか工夫しな

がらになるのかなと思います。減免につきましては、今まで文化ホールは小中学校のご利用は減免していました。市民会館のときには、中央公民館も社会教育に利用する団体は無料ということで、市内の合唱団体とか絵画の団体など様々な団体に無料でご利用いただいていたと思います。交流センターの利用料金につきましては、どのような形が減額や免除にするのか考えていきたいと思っています。

委員 音楽からすれば、舞台の間口も狭いですし奥行きも近いですし、どんなことまでができるのかな、オーケストラでもフル編成は難しいのかなと感じています。

委員 交流センターの説明をいただきましたが、この美保飛行場周辺まちづくり計画に「市民会館周辺エリア」と「竜ヶ山公園周辺エリア」の2つエリアが指定されていますが、「竜ヶ山公園周辺エリア」の方は今の程度ですか。

生涯学習課長 「竜ヶ山公園周辺エリア」につきましては、基本的には交流センターが終わってから実施する計画にしています。中身としては、体育館と屋根付き広場と駐車場整備です。野球場の裏側のスペースを利用して、整備する計画です。あくまで、実施するのは、交流センターが完了した後になります。

委員 私は小篠津に住んでいます。現在、小篠津町は避難訓練を年に1回実施するなど、防災を頑張っています。中浜地区は高い建物が、市役所周辺みたいになく、空港と小学校2カ所くらいしかありません。その2カ所しか高い建物がなくて、一斉にどっかに避難した場合に近所の人がその2カ所に行くと、取り残される人が大多数だなといつも話しています。特に小篠津町は取り残されるなど言っています。「竜ヶ山公園周辺エリア」の計画があると自治会長さんがちらっと言われたときに、まだ計画が進んでいないなら、その体育館をつくられるときに2階建てとか高さのあるつくりにして、避難場所も兼ねることができたら良いなと話が出ていました。計画を進められるときに考えていただけたらと思います。

生涯学習課長 体育館を2階建てにするということですか。

委員 いえ、体育館とは限らないですが、避難場所になるような施設にしてほしいと思います。

生涯学習課長 津波ということですか。

委員 そうです。津波の場合の避難施設になるような施設にしてほしいと思います。備蓄品なども置けるようになれば良いと話しています。

生涯学習課 津波の避難施設で言いますと、先ほど言われました小学校や空港。ホテルエリアワンも協定を結んでいます。海に近いですが。空港の傍の高台に

なっているところ、竜ヶ山公園自体が市内では一番標高が高い。ハザードマップ上は、津波の避難所として指定しています。それ以外については、高い建物が無いという現状です。

委員

こうして改めて見てみますと、ホールが中心となって、図書館とか会議室とか防災センターや自衛隊関係が入っていますが、ここにも書いてありますように、この施設全体をプロデュースするいわゆる館長みたいな立場の人がいて、運営していく。借りに来るのを待っているような、今までの市民会館がそういうところが多分あって、こちらから何かをしてやうということが、だんだん少なくなっていた。もう一度ホール全体を、交流センターを企画的に打って出る。集客をする。賑やかにする。市の実施事業でなくても、色々働きかけて持ってくる。そういうプロデュース的なことをどんどんやっていかなければ、ただつくりました。さあ来てください。なんとなく建物にそれぞれの部署が入っているだけで、面白くないと感じます。まして、色々な所で聞きますが、800人が中途半端で使いにくいと聞きますので、十分ご承知のことだと思いますが、そういったことも含めて、なんか使えるように、また人から来てもらえるように色々打って出ることが是非とも必要ではと思います。2回ほど、安来のアルテピアに行ってみました。色々な特徴を持ちながら、こんな風になればいいなという部分もありますが、可動式になっていますので違うかもしれませんが、全体的にみて図書館というか交流センターというかそういう機能も含めて、人を呼び込めるようなことを、そういうことを改めてやってほしいなという気がします。

委員

広報宣伝の手法として、愛称の活用がありますが、これは募集されるのですか。

生涯学習課長

正式名称は市が決めて、安来市で言えばアルテピアが愛称となります。そういった愛称は、基本的に公募でしたいと考えています。時期は決めていませんが、正式名称が決まった後に公募で愛称を募集して、決定という流れになります。

委員

ロゴマークと一緒に募集となりますか。

生涯学習課長

ロゴマークも一緒にやるかどうかということもありますが、愛称については公募でと考えています。ロゴマークについては、著作権の関係もあり大変だと聞いています。検討はしていますが、実際にやるかどうかは決めていません。1つの検討材料としては、考えています。確か東京オリンピックのロゴマークが問題になって、著作権を調べるのが大変だとありました。慎重にしないといけないなと思っています。

委員

ネーミングライツはしませんか。

- 生涯学習課長 愛称にするかネーミングライツにするかという問題だと思いますが、議会でもネーミングライツをやったらいいのではないかと質問も出ています。どちらかになると思いますが、今のところ愛称が市としては良いのかなと思っています。
- 委員 ここだけではなくて、まち全体を考えて、ネーミングライツ良いのかなと思います。
- 生涯学習課長 ネーミングライツですと、ネーミングライツ料が入ってくるというのがあります。
- 委員 愛称は境港を強調するような名前を選ばれますか。カニ・マグロとか。
- 生涯学習課長 どういったのが良いのかなかなかすぐには思いつきませんが、施設のイメージもあると思いますので、カニ・マグロという訳にはいかないのかなと思います。
- 委員 この施設は、全部ガラス張りですか。
- 生涯学習課長 全部ではないです。自治防災課が入る方はガラス張りではありません。金銭面のこともあり、ガラス張りにしますとお金が高くなります。
- 生涯学習課 2階の会議室ですが、展示ができるようにしますので、全面ガラスですと光が入ってきて展示ができませんので、明かりとりの部分だけ光が入るようにして、基本的には壁で展示物が飾れるようにしています。
- 委員 壁面全体に展示ができるということですか。
- 生涯学習課 会議室の中の壁面は全体ができます。市民会館は窓がありましたので、窓のところは飾れませんので、パネルを持ってきていました。
- 当初、設計業者からいただいたイメージ図ですが、確かに大会議室の壁面が全面ガラスとなっていました。展示ができないとの意見を出しまして、結果的には2階の南側の大会議室の部分、和室の部分、一部はガラス張りではありません。
- 委員 ガラスはUVカットですか。
- 生涯学習課長 強化ガラスです。耐震性があります。本が焼けないように、光を遮断するようにしています。
- 委員 駐車場が少なくありませんか。
- 生涯学習課長 市役所の中にあつた駐車場よりは50台くらい増えています。あとは、土日とかですと職員駐車場などを利用します。近隣のホールなどですと、客席数の2・3割です。公共交通機関の違いはありますが、駅が近いなど。なかなか800席に対して800の駐車枠を確保するのは難しいと思います。
- 委員 13ページの広告宣伝のところ、「ロゴマークの募集」「パンフレットの作成」「ホームページなどの作成」はいつ頃から取りかかれますか。

生涯学習課長 ホームページは、早くからつくらないといけないかなと思っています。建設に入りますと、例えば1か月ごとにこうなっていますと、定期的に現状の進捗状況を報告しないといけないと思っています。鳥取市さんが庁舎建設状況をホームページに載せておられます。後は、動画をつくる予定にしていますが、ホームページで施設のイメージが分かる動画を見ることができるようにするなどを考えています。それは、でき次第したいと思います。

委員 お尋ねしたのは、例えば施設の予約が1年前とかであれば、国の補助金の交付状況によってはずれ込むこともあるんでしょうが、最短で平成34年に開館するということを前提に考えれば、平成32年度中には、先ほどの広報の段取りが整って、1年以上前には周知が始まらないと、初年度の利用があやしくなるのではと思います。

生涯学習課 確定ではありませんが、最低でも文化ホール並み、1年前には予約が受け付けられる状況にしないと利用団体さんが困られると思いますので、最低でもそのラインは守りたいなと思います。半年前に竣工して、職員も操作を覚えたり、本の整備など色々と時間を要しますので、平成34年の春オープンを目指しますが、その半年前に建物ができる想定でおります。半年が準備期間と考えています。

委員 元々市民会館に入っていました「ボランティアセンター」や「保護司会」、「青少年育成センター」は、交流センターに入りますか。

生涯学習課長 入りません。社会福祉協議会さんが出られたあとや、今の図書館が入っている建物も交流センターに図書館が移動したら、他の用途に使用しますので、そういったところを考えています。

委員 今、仮りに入っているところをそのまま使うということはないんですね。

生涯学習課長 そうです。候補は、図書館や社会福祉協議会さんが出られたあとです。

生涯学習課 (来年度に向けての意見交換)

委員 成人式のことですが、3年後18歳が成人になる年ですが、成人式の女の子の事情を説明させてもらいますと、今の時点の成人式ですと2年前に美容院を予約しています。行きつけの美容院に行きたい娘は、2年前でやっとです。うちの子も2年後に成人式を迎える高校3年生ですが、すでに予約をしています。それでもすでに予約が数名入っています。行きつけでどうしてもそこでしたければ、朝3時に来てくださいと実際に今年にあった話です。例えば、20歳で成人式を迎える娘は予定が分かっているのですが、18歳・19歳のときに成人を迎える学年の人たちがいつそい

う式典が行われるのか、18歳のときなのか、19歳のときなのか、成人を過ぎているけど20歳で市の式典があるのかを早く教えてあげないといけないと思います。該当のお子さんや保護者さん達はすごく気にされていると思いますので、できるだけ早くこういう風にしますと市で決めていただいて、市報などで発表をされると安心されるし準備するものとしてすごくありがたいと思います。

生涯学習課長

3年後に民法の改正で18歳から成人ということで、この前も新聞やテレビで報道がありました。対象となる年代の方にアンケートやインタビューをしたのがテレビや記事にされていましたが、7割・8割の方が18歳のときにされたら困るという意見でした。なぜかと言いますと、受験とかで、忙しい。式典に出ている場合じゃないという意見が多々あったのと、今言われた着付けとか美容院の業界が18歳にされると着物を着る人がいなくなるもありました。松江市さんが平成31年度中に方向性を出すもありましたので、本市もそれに習う訳ではありませんが、平成31年度中には、そういった方針を決めたいなと思っています。アンケートを实际取ったところ、18歳や19歳の年代でそういう式典をするという自治体は1つもないと聞いています。18歳が成人になるとしても「20歳の集いとか」名前を変えてそこでやるのが良いのではないかと考えています。18歳や19歳で行うとなると、高校に通っている、身内ばかりで行う式典になってしまい、20歳でやると高校を卒業して、皆さん1回別れて、それが一同に会する、20歳でやった方が色々なことを勘案すると良いんじゃないかと思っています。そういった方向で行きたいと考えていますが、できるだけ早く市の方針を示したいと思います。

生涯学習課

(その他) なし

教育長

挨拶

(16:30 閉会)